



未来へつなごう！多様な生きものをはぐくむ場 〔おおいたの重要な自然共生地域〕

項目	基礎情報
番号	50
市町村名	臼杵市
地域名等	下ノ江海岸(大間)(しものえかいがん(おおま))
特徴	海岸・干潟にみられる貴重な生態系・生物群集
地域の概要・特徴など	臼杵市下ノ江の造船工場東部の海岸から綿津見神社北側の岬先端部にかけての海岸線を形成する砂岩頁岩互層(マイクロケスタ地形)いわゆる鬼の洗濯岩状の海岸が連続し、見事な堆積層や地殻変動のダイナミックな歴史を見せており卓越した海岸美をつくっています。 この海岸線の中間地点に小規模な入り江状の湾があり引き潮時には大規模なタイドプールが出現します。
生物情報	この地域ではハゼ類、ウバウオ類、などの磯の小魚類やイソギンチャク、タマキビ、オオヘビガイ、ウミウシ類、キクメイシなど多くの磯動物がみられます。 後背地のウバメガシ林は造船工場の防風林ともなっておりリアス地形の海岸線を代表する森林景観がみられます。
地域の保全・啓発活動団体名	臼杵さくら貝の会
生きものの生息・生育環境を守るための取り組み	海岸清掃活動、自然環境調査、パトロールを行っています。
範囲図	
地理院地図(https://maps.gsi.go.jp/)を加工して作成 範囲図は大まかに公表地域等の範囲を示しているため、範囲外であっても大切な自然が残されている場所や、範囲内となっても公表地域等の特徴を満たしていない場所が含まれている場合があります。	